

# JFE スチール特集号の発刊にあたって

JFEスチール  
代表取締役社長

數 土 文 夫



このたび、JFE 技報 No. 2 を発刊するはこびとなりました。創刊号では、JFE ホールディングス傘下の企業全体をご紹介します。本報は「JFE スチール特集号」とし、JFE スチールの特色ある商品をお客様の分野別にご紹介します。

世界の鉄鋼業は歴史的な転換期を迎えていると考えます。世界の人口増加にともない、また中国をはじめとする国々の経済発展のために、鉄鋼に代表される基礎素材への需要が急速に拡大しています。今後も人々の生活レベルがますます向上していくことを考えると、地球の資源が限りあるものであることが再確認され、社会基盤を構成する素材として鉄鋼の重要性が再認識されるでしょう。私たちは、鉄鋼産業が人類に貢献するビジネスであることに誇りを持ち、地球環境に配慮した社会に貢献する商品を提供してまいります。

これからの技術開発を考えると、地球環境保全の視点が重要で、特に地球温暖化の対応が急務といえます。JFE スチールは、鉄鋼製造プロセスで消費するエネルギーおよび発生する CO<sub>2</sub> を、2010 年までに 10% 以上削減（対 1990 年）するための技術開発に注力します。また、国内全体でみたとき CO<sub>2</sub> の発生が多い運輸分野には、自動車の車体軽量化を促進する商品で貢献してまいります。たとえば、乗用車の軽量化のために、加工性、耐食性、溶接性などに優れた高強度商品を、その利用技術も含めて提供してまいります。エネルギー分野の用途には、電力ロスを低減する電磁鋼板や、石油よりもクリーンな天然ガスを生産するに適する高耐食性鋼管など、特色ある商品を用意しております。さらに、JFE スチールの商品は循環型社会の構築や環境負荷低減にも貢献していきます。具体的には、安全・安心社会のインフラ構造用として長寿命化やリサイクル性に配慮した鋼材や、家電分野の用途を中心として有害物質を含まない環境負荷低減材料を提供してまいります。

これまで JFE スチールの技術開発には多くの皆様にご協力いただいております。JFE スチールはこれからもお客様から寄せられるニーズに的確にお応えべく研鑽を積んでまいります。お客様の視点で商品開発に力を尽くし、長期的に共存共栄できる真の意味での「Only 1, No. 1 商品」を開発していきます。本報で発信しました技術が、これからの開発活動をさらに活性化することを期待しています。